

FUKUOKAのまちを 再発見しよう!

~福岡市都市景観賞25周年記念イベントだより~



人気投票
による

福岡の景観ランキング!

- 第1位 [23票] 福岡市文学館(中央区) 第16回(2002年度)受賞
- 第2位 [19票] のこしまアイランドパークお花畑(西区) 第23回(2009年度)受賞
- 第3位 [16票] ベイサイドプレイス博多埠頭(博多区) 第6回(1992年度)受賞
- 第4位 [13票] 能古島行きのフェリーから見た福岡の風景(西区) 第23回(2009年度)受賞
- 第5位 [12票] 福岡ドーム(中央区) 第7回(1993年度)受賞
- 第6位 [11票] けやき通り(中央区) 第23回(2009年度)受賞
- 第7位 [10票] 福岡市博物館(早良区) 第5回(1991年度)受賞
- 第8位 [9票] 福岡タワー(早良区) 第3回(1989年度)受賞
- 第8位 [9票] 福岡城南丸多聞櫓(城南区) 第24回(2010年度)受賞
- 第10位 [7票] 柚子庵(中央区) 第22回(2008年度)受賞
- 第10位 [7票] 福岡銀行本店(中央区) 第1回(1987年度)受賞
- 第10位 [7票] アクロス福岡(中央区) 第12回(1998年度)受賞
- 第10位 [7票] 九州大学事務局第一庁舎(東区) 第13回(1999年度)受賞
- 第10位 [7票] 香椎宮参道のクス並木(東区) 第14回(2000年度)受賞
- 第10位 [7票] 油山片江展望台からの風景(城南区) 第24回(2010年度)受賞

案外、皆さんの身近な景観かもしませんね。

第1位 福岡市文学館(中央区)

「私の好きな都市景観「シテスト」には、市民や来訪者など合計479人の皆さんのが投票してくださいました。ベスト3に輝いたのは「福岡市文学館」「のこしまアイランドパークお花畑」「ベイサイドプレイス博多埠頭」。悠久の歴史と豊かな自然の中で培われた福岡市らしい「景観」が人気を集めたことに加え、「都市と自然のバランスがとれている」というまちの魅力を裏付けるような結果にもなったようです。また、次いで票を集められた景観は、その歩みや個性が実にバラエティに富んだ顔ぶれとなり、あらためて福岡の景観が多彩であることを感じさせてもらえた結果となりました。これからも、景観都市FUKUOKAとして歩みを重ねる福岡市。次はどんな景観が注目を集めるのか。

FukuoKaのスター、発表!

福岡市文学館



FUKUOKAのまちを 再発見しよう!

~福岡市都市景観賞25周年記念イベントだより~

みんなで選ぼう! 私の好きな都市景観コンテスト

どれも素敵な「景観」で困る!?

四半世紀の歴史を重ねた福岡市都市景観賞を振り返り、今後の都市景観のあり方を考えていきっかけにしよう。そんな思いのもと、25周年となる都市景観賞は、あらためてこれまでの受賞作品の中から、市民の皆さんに「この景観が好き」というものを選んでいただくコンテスト形式で行うことになりました。

天神地区、大名地区、博多地区的4会場には、景観の写真とその説明がすらりと並んだパネルを貼っています。投票に臨んだ皆さんのように、「一人につき3作品に、この景観が好き」といった基準をもとに、「普段何気なく眺めている景観も表情も、笑顔の人、真剣な人、何度も作品を見比べて悩んでいる人など、実に様々。「どれも良い作品なので3つに絞るのが難しい」「知らない場所にこんなにいろいろな景観があるなんて、へんなつと思った」「普段何気なく眺めている景観も受賞していく、見直しました」「以前住んでいた街並が受賞していて懐かしかった」「身近な景色をもう一度じっくり見てみたい」など、たくさんの感想が聞かれました。

価値がある」「癒しを感じる」「まちの活動を応援したい」「その風景が好き」といった基準をもとに、「普段何気なく眺めている景観も表情も、笑顔の人、真剣な人、何度も作品を見比べて悩んでいる人など、実に様々。「どれも良い作品なので3つに絞るのが難しい」「知らない場所にこんなにいろいろな景観があるなんて、へんなつと思った」「普段何気なく眺めている景観も受賞していく、見直しました」「以前住んでいた街並が受賞していて懐かしかった」「身近な景色をもう一度じっくり見てみたい」など、たくさんの感想が聞かれました。



天神地区	9/14(水):福岡銀行本店広場
大名地区	10/1(土):ソラリアアーバザ警固公園側入口
博多地区	9/30(金):紺屋2020
	10/2(日):博多駅前広場

大学キャンパス でもイベントやりました!

九州大学大学院
芸術工学府 修士1年
眞子 誠司さん

これからは、都市の全体像を捉えた秩序のある景観、あるいはヒューマンスケールで身近に感じられる魅力的な景観などが、都市景観賞として選出され、これからの都市の向上に資することを期しています。

これからは、都市の全体像を捉えた秩序のある景観、あるいはヒューマンスケールで身近に感じられる魅力的な景観などが、都市景観賞として選出され、これからの都市の向上に資することを期しています。

大学入学を機に福岡に住むようになり、近代的な建物が建ち並んでいるかと思えば、古典的な建築物や自然が溢れる風景などが数多く存在するまちの多様性を保護するため、このようなイベントを通して関わっていきたいと思っています。

これからも、この取り組みを一人で多くの人に知つてもいい、私たちみんなでより良い福岡を創つていければと思います。私も、もっといろんな場所へ足を運んで、福岡の魅力を探してみます。

福岡デザイン専門学校
環境デザイン科2年
町田 望さん

福岡産業大学
芸術部 デザイン学科3年
黒田 あさみさん



【協力していただいた大学及び専門学校】
九州大学(大学院芸術工学研究院・新キャンパス計画推進室)、大学院人間環境学研究院)、福岡大学(工学部社会デザイン工学科・工学部建築学科)、九州産業大学(工学部都市基盤デザイン工学科・芸術学部デザイン学科・工学部建築学科)、福岡デザイン専門学校(環境デザイン科)

学生が選んだ福岡の景観ランキング!

- 第1位 [22票] けやき通り(中央区) 第23回(2009年度)受賞
- 第2位 [18票] ナガタバンク箱崎店(東区) 第23回(2009年度)受賞
- 第3位 [16票] スターパックスコーヒー大濠(中央区) 第24回(2010年度)受賞

福岡で学ぶ学生たちも
都市景観賞の25年を評価

今回、イベント会場の他に、福岡市内の4つの大学・専門学校でも景観作品「シテスト」を実施。大学および専門学校の学生468名が参加してくれました。

九州大学大学院人間環境学研究院で建築学を学ぶ学生たちは、「良い都市景観をつくっていく上で参考になる企画だと思った」と、都

市景観賞を評価。これまでの作品の中では、特に、都会の中で癒しをくれる景観に人気が集まっていました。